

呉市立明德中学校区カリキュラムマップ

明德中学校区で育成を目指す資質・能力

知識・技能

学習の素地として確実に身に付けておく必要がある知識・技能を確実に獲得しており、他の学習や生活の場面でも活用できている。

思考力・判断力・表現力（考え、伝える力）

複数の情報を多様な方法で関連付け、論理的に、自分の考えを表現している。

学びに向かう力、人間性

物事の目標に対して、どこまで達成したのかを把握し、どんなことが課題に残ったのかを考え、これからどのようなことをやっていきたいのかを試行錯誤している。

学年	教科等	総合的な学習の時間/生活科			活動					
		地域・防災学習	伝え方を学ぶ	生き方を考える						
後期 【貢献する】	9年生	英 自分の生き方について考える 数 関数 $y=ax^2$ 社 働くことの意義と役割 道 自分らしさを求めて 体 音戸の舟唄(ダンス) 国 複数の情報を関連付けて考えをまとめる	自他の成長のために「貢献する」	「地域に貢献しよう～避難所運営シミュレーション～」	「伝え方を学ぶ」 ・ダンス「音戸の舟唄」を伝える ・「卒業研究」(制作・発表)	「将来の夢～自己実現に向けて～」 ・自己実現のための課題の発見と解決	合同 防 災 学 習 (避 難 訓 練)	P T C 活 動	小 ・ 中 合 同 運 動 会	学 習 発 表 会
	8年生	英 夢ややりたいことについてのスピーチ 国 複数の情報を関連付けて考えをまとめる 社 身近な地域の調査 理 科学研究 体 音戸の舟唄(ダンス) 理 ○〇って何類?～脊椎動物のなかま分け～		「仲間・家族・地域の命を守るために～災害時の避難ルートマップ・避難タイムテーブルづくり～」	「伝え方を学ぶ」 ・ダンス「音戸の舟唄」を伝える	「将来の夢～自己実現に向けて～」 ・「職場体験学習」を通じた自己の課題の発見と解決				
中期 【つながる】	7年生	英 自己・他己紹介 国 複数の情報を関連付けて考えをまとめる 数 資料の活用 理 科学研究 音 音戸の舟唄(民謡) 体 音戸の舟唄(ダンス)	地域との「つながり」から学ぶ	「自分の命を守る力を身につけよう」(防災学習)	「伝え方を学ぶ」 ・ダンス「音戸の舟唄」を伝える ・民謡「音戸の舟唄」を伝承する	「将来の夢～自己実現に向けて～」 ・自己理解・職業調べを通じた自己の課題の発見				
	6年生	社 「わたしたちの生活と政治」 「世界の未来と日本の役割」 道 「土石流の中で救われた命」 「うちら“ネコの手”ボランティア」 国 「『イースター島にはなぜ森林がないのか』」 「明徳の未来をえがこう『町の幸福論』」 「コミュニティデザインを考える」 体 「けがの手当」「水泳運動『安全確保につながる運動』」		「防災と地域」 ・災害時の緊急対応の仕方、避難生活の仕方を調べる。	「伝え方を学ぶ」 ・持続可能な社会を実現するためにできること、より身近な地域でできることを地域へ発信。	「よりよい未来を創ろう」 ・自分と社会との関わりについて考え、未来のために自分ができていることを探ろう				
	5年生	社 「自然災害を防ぐ」 道 「お父さんは救急救命士」 理 「流れる水のはたらき」「天気の変化」 家 「はじめてみよう クッキング」 体 「けがの手当」「水泳運動『安全確保につながる運動』」		「災害から身を守る」 ・自然災害、その災害に対する備え、けがの手当の仕方などを調べる。	「伝え方を学ぶ」 調べたことや避難の仕方、身の守り方など考えたことをまとめ、地域へ発信。	「地域の伝統や文化」 ・音戸、倉橋の先人の思いや伝統を調べ、自分の生き方につなげて考えよう				
前期 【かかわる】	4年生	道 「秋空にひびくファンファーレ」 国 「メモの取り方を工夫して書こう お祝いやお礼の手紙を書こう」 社 コラム「風水害からくらしを守る」 理 「電気のはたらき」 体 「水泳運動『浮いて進む運動』」	地域との「かかわり」から学ぶ	「地域の安全を守ろう」 ・消防署や行政などが災害から人々を守る仕組みや工夫した取組を調べる。	「伝え方を学ぶ」 ・調べたことや避難の仕方、身の守り方など考えたことをまとめ、地域へ発信。	「夢の実現に向けて」 ・将来の夢やこれからの自分がどうなりたいたいのかを考えよう。 ・1/2成人式				
	3年生	理 「自由研究出かけよう自然の中へ」 国 「はたらく犬について調べよう 『もうどう犬の訓練』」 社 「わたしたちのまち みんなのまち」 道 「ホタルのひっこし いただいたいのち」 体 「水泳運動『浮いて進む運動』」		「身近な自然を調べよう」 ・地域の自然調べ ・地域で起こった自然災害調べ	「伝え方を学ぶ」 ・自然災害について調べたことや考えたことを地域へ発信。	「よりよくらしとバリアフリー」 ・全ての人々が快適に暮らすために、自分ができていることを考えよう				
	2年生	国 「名人をしようかしよう」 道 「ながいながいつがくる」 算 「かさ」 体 「水遊び『もぐる・浮く運動遊び』」		生活科「まちたんけんに行こう」 ・地域の施設、お店調べる。	「伝え方を学ぶ」 ・調べたことや考えたことを絵や文でまとめ、家の人に伝える。	「あしたへ ジャンプ」 ・大きくなった 自分をふりかえろう				
	1年生	国 「わたしのはっけん おもい出してかこう」 道 「いのちが あって よかった」 特 「雨の日の楽しい過ごし方を考えよう」 体 「水遊び『水の中を移動する運動遊び』」		生活科「学校のまわりを歩こう」 ・通学路や校内を歩き、危険箇所を調べる。	「伝え方を学ぶ」 ・調べたことや考えたことを絵や文でまとめ、家の人に伝える。	「じぶんで できるよ」 ・じぶんでできることをしよう				